

# TOSHIBA

Leading Innovation >>>

# REGZA

地上・BS・110度CS

デジタルハイビジョン液晶テレビ

## 84Z9X

### かんたんガイド



### — もくじ —

テレビを見る準備をする .....	2
① スタンドを取り付ける .....	2
② miniB-CASカードを挿入する .....	2
③ アンテナを接続する .....	2
④ リモコンに乾電池を入れる .....	5
⑤ 電源を入れる .....	5
⑥ 「はじめての設定」をする .....	6
テレビ番組を楽しむ .....	9
タイムシフトマシン録画 <sup>*1</sup> 番組を楽しむ .....	10
番組表で選んで視聴・録画 <sup>*2</sup> ・予約をする .....	11
番組を録画 <sup>*2</sup> する .....	12
録画 <sup>*2</sup> した番組を見る・消す・保護する .....	13
困ったときは .....	14
保証とアフターサービス .....	裏表紙

<sup>\*1</sup> タイムシフトマシン録画には別途タイムシフトマシン録画用のUSBハードディスクが必要です。

<sup>\*2</sup> 録画には別途通常録画用のUSBハードディスクが必要です。

■ 本書は別冊の取扱説明書の内容を簡略化したものです。別冊の取扱説明書もあわせてご覧ください。

■ ご使用の前に、別冊の取扱説明書に記載された「安全上のご注意」を必ずお読みください。

■ 映像や音声が出なくなった、操作ができなくなったなどの場合は、別冊の取扱説明書の「困ったときは」もご覧ください。

このたびは東芝テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に本書および別冊の取扱説明書をよくお読みください。

お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

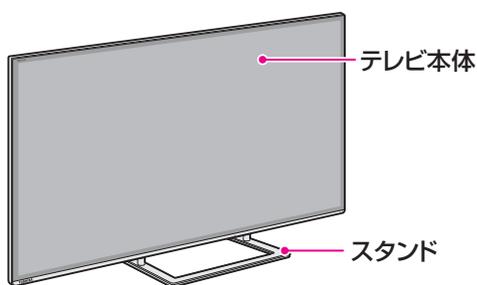
# テレビを見る準備をする

## お願い —安全に正しく使用するために—

- 別冊の取扱説明書に「安全上のご注意」を記載しています。設置・接続の前に必ずお読みください。
- 別冊の取扱説明書に「使用上のお願いとご注意」を記載しています。ご使用前にお読みください。
- 別冊の取扱説明書の「テレビを設置する」のページに、設置のしかたや転倒・落下防止のしかたを記載しています。設置のときにお読みください。

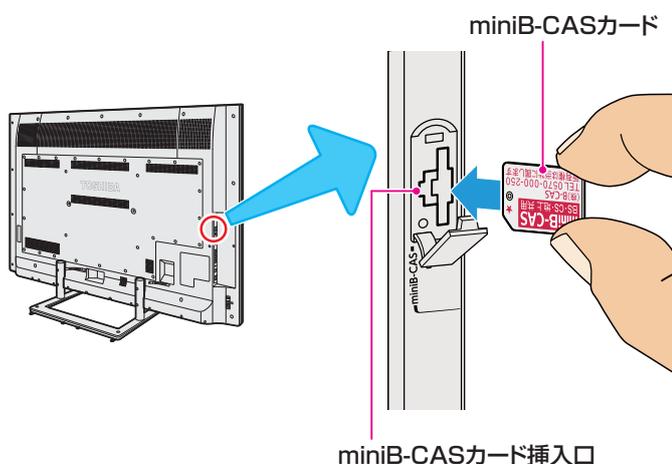
## ① スタンドを取り付ける

- お買い上げ時、スタンドが分離されています。付属の「スタンド取付説明書」または別冊の取扱説明書の **24** を参照して、スタンドをテレビ本体に取り付けてください。



## ② miniB-CASカードを挿入する

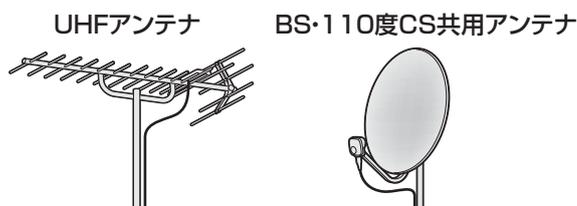
- デジタル放送の受信にはminiB-CASカードが必要です。常に本機のminiB-CASカード挿入口に入れておいてください。別冊の取扱説明書の **29** を参照して、同梱のminiB-CASカードを、テレビ本体背面のminiB-CASカード挿入口に差し込んでください。



## ③ アンテナを接続する

### 本機が受信できる放送と必要なアンテナ

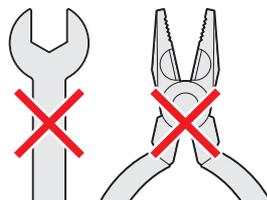
- 本機(このテレビ)は、地上デジタル放送と衛星デジタル(BS・110度CS)放送を受信することができます。(従来の地上アナログ放送は受信できません)
  - ◆ 地上デジタル放送の受信にはUHFアンテナ、衛星デジタル放送の受信にはBS・110度CS共用アンテナが必要です。



- 本機は地上デジタル放送の「CATVパススルー方式」に対応しています。ケーブルテレビ局が、放送局から送信される地上デジタル放送電波をパススルー方式で再送信していれば、本機で地上デジタル放送を視聴することができます。

### お願いとご注意

- アンテナや接続に必要なアンテナ線(同軸ケーブル)、混合器、分波器、分配器などは付属されておりません。機器の配置や端子の形状、受信する放送の種類などに合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。
- アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店などにご相談ください。
- アンテナ線のプラグ(F型コネクター)は、ゆるまない程度に手で締めつけてください。工具などで締めつけすぎると、壁のアンテナ端子や本機内部が破損するおそれがあります。



- アンテナ線のプラグの芯線(ピン)が曲がっていないか確認してください。曲がったままで接続すると、ショートしたり、折れたりすることがあります。

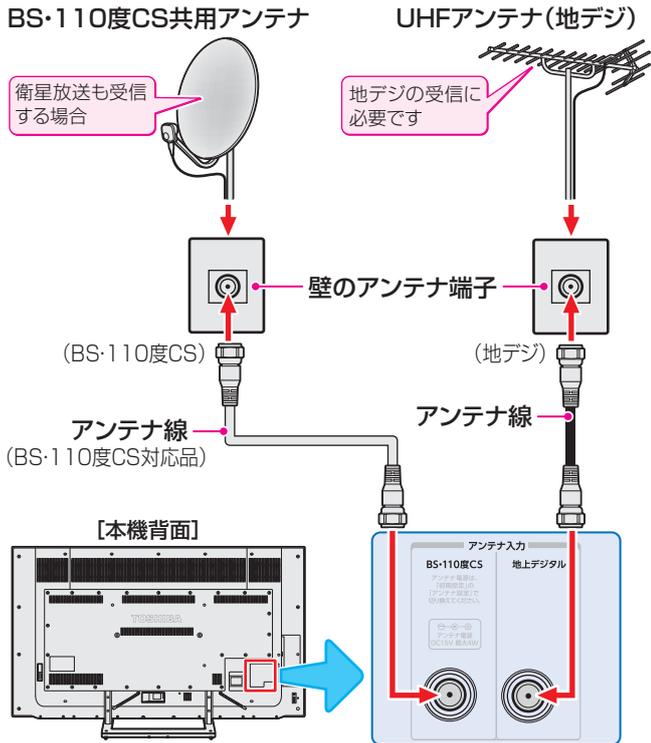


- タイムシフトマシン録画機能を利用する場合は、コネクターのタイプがストレートのものを本機のアンテナ端子に接続してください。



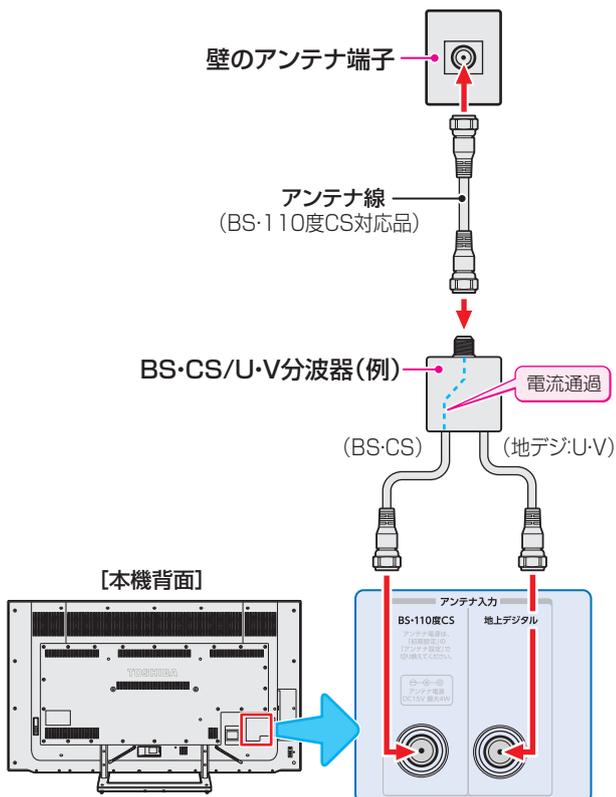
● テレビの外観や細部の構造・配置などは、機種によって本書のイラストと多少異なります。

## アンテナをテレビだけに接続する場合



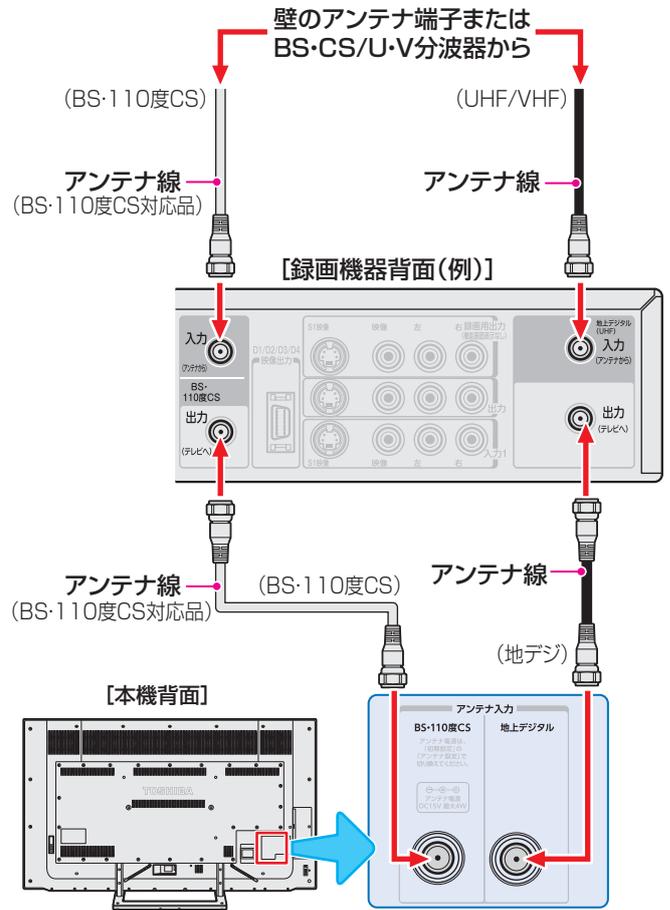
## 壁のアンテナ端子が一つの場合

- 地上放送と衛星放送のアンテナが屋外などで混合されていて、壁のアンテナ端子が一つの場合は、BS・CS/U・V分波器を使用します。
- マンションや共聴システムなどで壁のアンテナ端子が一つの場合は、視聴できる放送の種類について、マンションやシステムの管理者にお問い合わせください。



## 録画機器(レコーダーなど)を経由する場合

- アンテナで受信した放送をDVDレコーダーなどの録画機器で録画する場合は、アンテナ線を以下のように接続します。

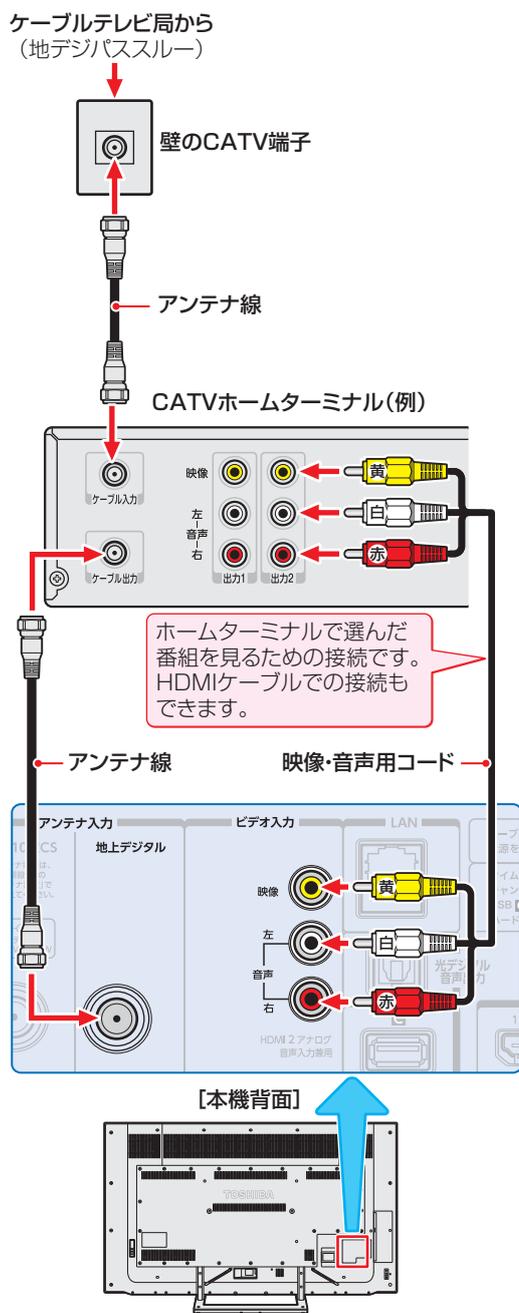


- ※ 「はじめでの設定」**6** ~ **8** をしてもテレビが映らない、または映りが悪いような場合は、録画機器を経由しないでアンテナ線を本機に直接接続してみてください。改善される場合、本機に問題はありません。
- ※ 直接接続しても映りが悪いなどの場合は、アンテナや接続状態に問題があるか、電波が弱いことなどが考えられます。「デジタル放送が正しく受信できないとき」**14** をご覧ください。

# テレビを見る準備をする

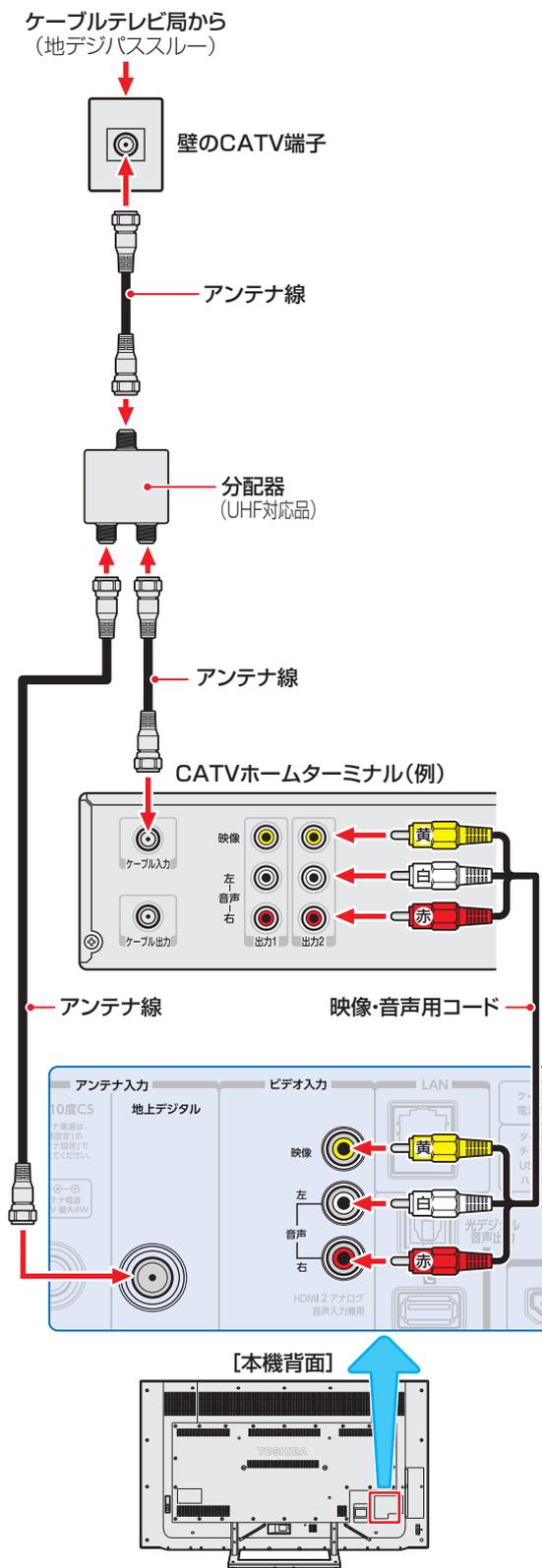
## CATV(ケーブルテレビ)をご利用のとき -1

- CATVホームターミナルによっては端子の名称が図の例とは異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ケーブルテレビ局が独自の方式で送信している放送を見るには、ホームターミナルの映像・音声出力端子などと本機のビデオ入力端子を接続します。(視聴する番組は、ホームターミナルで選びます)
- ※ 本機のビデオ入力端子やHDMI入力端子に接続して視聴する番組では、本機の番組表機能や録画機能、予約機能などは使用できません。



## CATV(ケーブルテレビ)をご利用のとき -2

- ケーブル出力端子に地デジの再送信電波が出力されないホームターミナルの場合は、UHFに対応した市販の分配器を使用して、以下のように接続してください。



- CATV局がパススルー方式で地上デジタル放送を再送信していれば、「はじめでの設定」**6** ~ **8** をしたときに地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。
- ホームターミナルを使用しない場合は、壁のCATV端子と本機の地上デジタルアンテナ入力端子をアンテナ線で直接接続します。

## ④ リモコンに乾電池を入れる

- 単四形乾電池R03またはLR03を2個ご使用ください。  
お買い上げ時は単四形乾電池R03が2個付属されています。

### ① 電池カバーをはずす

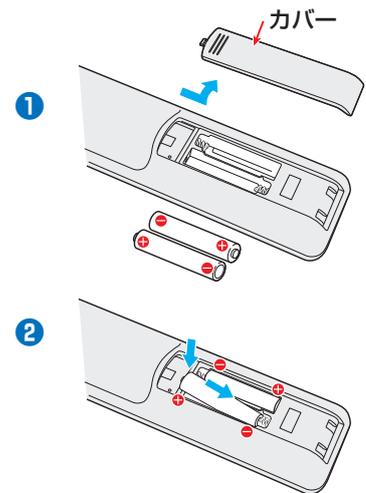
カバーを下方向に押しながら下げてから、電池カバーを取りはずします。

### ② 乾電池を入れる

極性表示 $+$ と $-$ を確かめて、間違えないように入れます。

### ③ 電池カバーを閉める

カバーはずしたときと逆の手順で閉め、パチンと音がするまでカバーを上部を押し込みます。



## ⑤ 電源を入れる

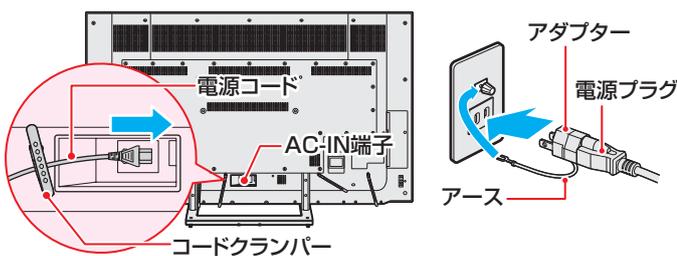
- 電源は、設置・接続が終わってから入れてください。

### ① 電源コードにフェライトコアを取り付ける

- 詳しくは「電源コードにフェライトコアを取り付ける」(別冊の取扱説明書 33頁)をご覧ください。

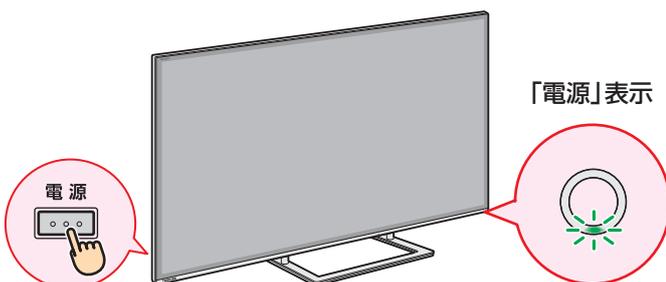
### ② 電源コードを本体背面下のAC-IN 端子にしっかりと接続し、コードクランパーで固定してから、電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 必ず接地接続をしてください。
- ※ アダプターのアースをコンセントのアース端子に接続します。



### ③ 本体左下背面の電源ボタンを押す

- 電源が「入」になり、本体前面の「電源」表示が緑色に点灯します。



- もう一度本体の電源ボタンを押すと、電源が「切」になり、「電源」表示が消灯します。

### はじめて電源を入れたとき

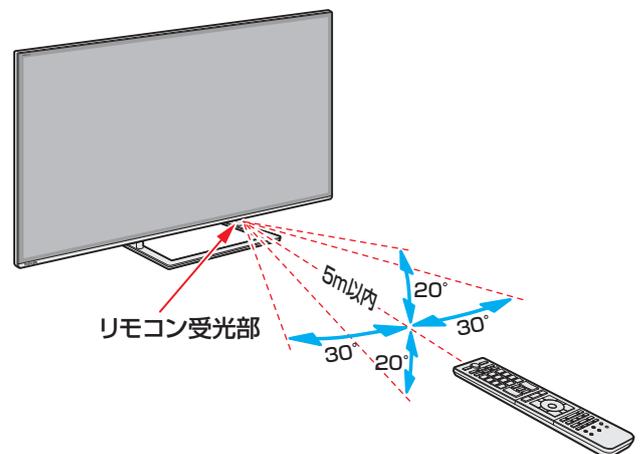
- 「はじめての設定」の画面が表示されます。  
次ページ以降の手順に従って設定してください。

### リモコンで電源を入/待機するには

- 電源「入」のときにリモコンの $\text{電源}$ を押すと電源が「待機」になり、「電源」表示が赤色に点灯します。
- 「待機」のときにリモコンの $\text{電源}$ を押すと電源が「入」になり、「電源」表示が緑色に点灯します。

### リモコンの使用範囲について

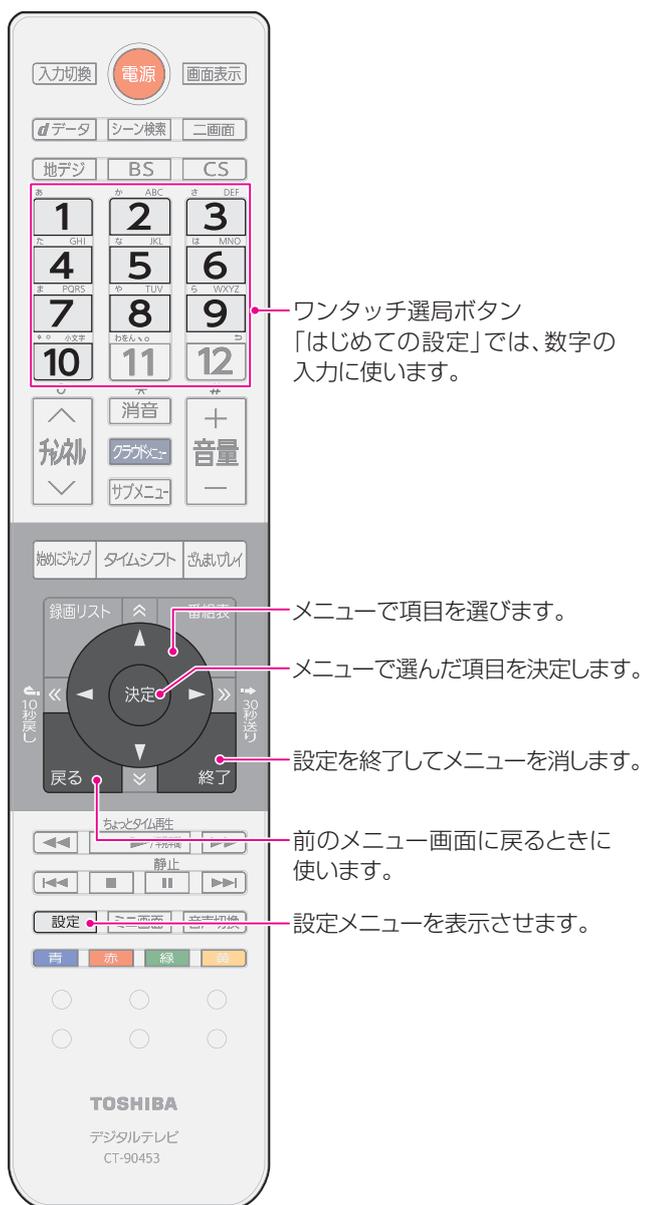
- リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用してください。
- リモコン受光部に強い光を当てないでください。強い光が当たっていると、リモコンが動作しないことがあります。
- リモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。動作しなかったり、動作しにくくなったりします。



※ 本体の電源ボタンで電源を切っているときは、リモコンで電源を入れることはできません。  
電源が「切」のときは、「電源」表示が消えています。

# テレビを見る準備をする

## ⑥ 「はじめての設定」をする



- 本機を使用できるようにするための基本的な設定をします。
- ※ はじめて電源を入れたときは、手順①の操作は不要です。

### ① 以下の操作で「はじめての設定」の画面にする

- ① **設定** を押す
- ② ▲・▼で「初期設定」を選び、**決定** を押す
- ③ ▲・▼で「はじめての設定」を選び、**決定** を押す

### はじめての設定

ここでは、本機を使用するのに必要な設定を下記の順に行います。アンテナの接続とminiB-CASカードが挿入されていることを確認してください。また、それぞれの設定方法は、各画面の説明および取扱説明書をご覧ください。

- (1) 地上デジタルチャンネル設定
- (2) 郵便番号設定
- (3) 映像メニュー設定
- (4) 音声メニュー設定
- (5) ネットワーク設定
- (6) ネットワークサービス利用設定

### 地上デジタルチャンネル設定

- 地上デジタル放送のチャンネルを設定します。同時にデータ放送の地域も設定されます。
- ② 画面の説明を読んだら、**決定** を押す
  - 地方を選ぶ画面が表示されます。
- ③ お住まいの地方を▲・▼・◀・▶で選び、**決定** を押す
 

**例** はじめての設定      地上デジタルチャンネル設定

お住まいの地方を選んでください。

北海道	東北	関東
甲信越	中部	近畿
中国	四国	九州・沖縄
- ④ お住まいの都道府県を▲・▼・◀・▶で選び、**決定** を押す
- ⑤ お住まいの地域を▲・▼・◀・▶で選び、**決定** を押す
  - お住まいの地域名が表示されないときは、近くの地域名を選びます。
- ⑥ 画面の説明を読み、◀・▶で「はい」を選んで **決定** を押す

※ お住まいの地域で地上デジタル放送が運用されていない場合は、「いいえ」を選んで手順⑧に進みます。(わからない場合は、「はい」を選びます)

### 例 はじめての設定      地上デジタルチャンネル設定

地上デジタル放送の初期スキャンを行います。  
地域は[関東/東京都]です。  
地上デジタルの初期スキャンを行いますか？

**はい**      いいえ

ここで初期スキャンをスキップした場合は、後ほどメニューの初期スキャンを行ってください。

- 「はい」を選ぶと初期スキャンが自動的に始まります。終了するまでお待ちください。(初期スキャンが終了すると、手順⑦の画面が表示されます)

**7 地上デジタルチャンネルの設定内容を確認し、決定を押す**

- 画面は、リモコンのワンタッチ選局ボタンに設定された地上デジタル放送の放送局を一覧で示しています。
- 「チャンネル」の欄の「テレビ」は、テレビ放送チャンネルが設定されたことを意味します。(データ放送チャンネルなどは設定されていません)

**例** はじめての設定 地上デジタルチャンネル設定

リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	NHK総合・東京
2	テレビ	NHKEテレ東京
3	テレビ	テレ玉
4	テレビ	日本テレビ
5	テレビ	テレビ朝日
6	テレビ	TBS
7	テレビ	テレビ東京
8	テレビ	フジテレビジョン
9	テレビ	TOKYO MX
10	---	
11	---	
12	テレビ	放送大学

- 設定された内容を変更する場合は、「はじめての設定」がすべて終了したあとで、「チャンネルをお好みに手動で設定する」(別冊の取扱説明書 **178**) の操作をしてください。
- 「地上デジタルチャンネル設定」が終わると、「郵便番号設定」の画面が表示されます。

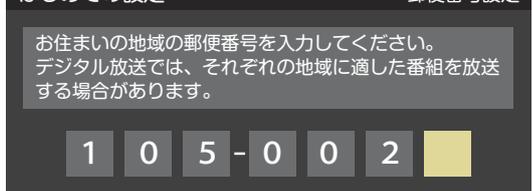
**郵便番号設定**

- お住まいの地域に密着したデータ放送(地域の天気予報やニュースなど)を視聴するための設定です。
- 郵便番号を設定することで、地域が指定されます。

**8 お住まいの地域の郵便番号を 1 ~ 10 で入力し、決定を押す**

- 「0」は 10 で入力します。
- 間違えて入力したときは、**◀**を押してカーソルを戻してからもう一度入力します。
- 郵便番号入力で、上3ケタを入力して 決定 を押しと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

**例** はじめての設定 郵便番号設定

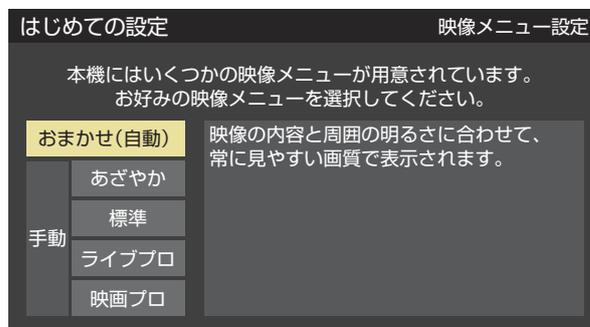


- 「郵便番号設定」が終わると、「映像メニュー設定」の画面が表示されます。

**映像メニュー設定**

- 本機にはいくつかの「映像メニュー」が用意されています。メニューを選択したときに表示される画面の説明を読んで、お好みの映像メニューに設定してください。

**9 お好みの映像メニューを **▲**・**▼** で選び、決定 を押す**

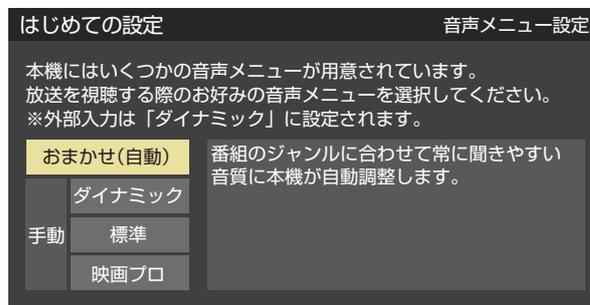


- 「映像メニュー設定」が終わると、「音声メニュー設定」の画面が表示されます。

**音声メニュー設定**

- 本機にはいくつかの「音声メニュー」が用意されています。メニューを選択したときに表示される画面の説明を読んで、お好みの音声メニューに設定してください。

**10 お好みの音声メニューを **▲**・**▼** で選び、決定 を押す**



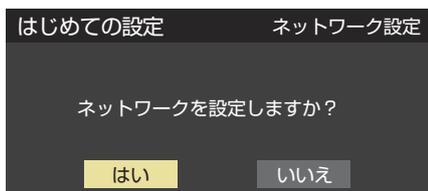
- 「音声メニュー設定」が終わると、「ネットワーク設定」の画面が表示されます。

# テレビを見る準備をする

## ネットワーク設定

- 本機をネットワークに接続し、ネットワーク機能を利用する場合に設定します。先に設定だけを済ませ、接続はあとから行なうこともできます。
- 有線LANまたは無線LANの設定をします。  
※ 有線LANと無線LANは同時に使えません。

11 設定する場合は◀▶で「はい」を選び、決定を押す



- 「いいえ」を選んだ場合は、手順17へ進みます。

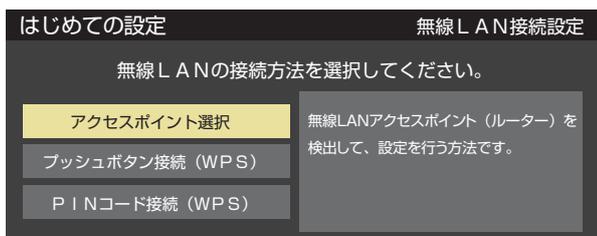
12 ◀▶で「有線LAN」または「無線LAN」を選び、決定を押す



- 「有線LAN」を選んだ場合は、手順15へ進みます。
- 「無線LAN」を選んだ場合は、手順13へ進みます。

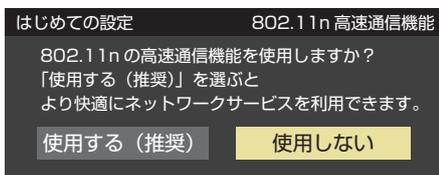
13 ▲▼で設定方法を選び、決定を押す

- 接続する無線LANアクセスポイントに合わせて、設定方法を選びます。



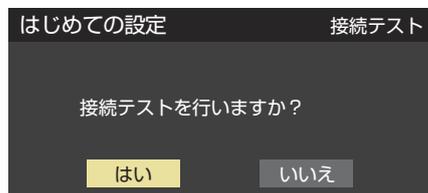
- お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書も、お読みください。
- 無線LANの接続方法について詳しくは「無線LANの設定をする」(別冊の取扱説明書147)をご覧ください。

14 ◀▶で「使用する(推奨)」または「使用しない」を選び、決定を押す



15 接続テストをする場合は◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- 「接続テスト」をしない場合は、「いいえ」を選んで手順17に進みます。(必要になったときに「インターネットを利用するための設定をする」(別冊の取扱説明書147)の操作をしてください)



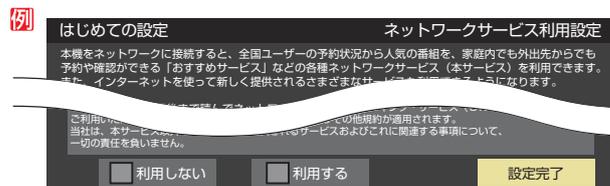
- 「接続できませんでした。」と表示された場合は、接続テスト結果の内容を参考に設定を見直し、再度接続テストを行ってください。

16 「接続を確認しました」と表示されたら、決定を押す

- 「ネットワーク設定」が終わると、「ネットワークサービス利用設定」の画面が表示されます。

## ネットワークサービス利用設定

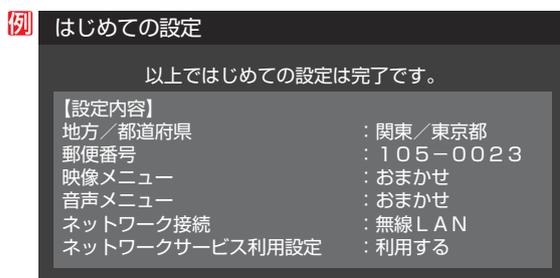
17 ネットワークサービス利用設定の画面が表示されたら、▲▼を押して内容を最後まで読む



18 ◀▶で「利用する」または「利用しない」を選び、決定を押す

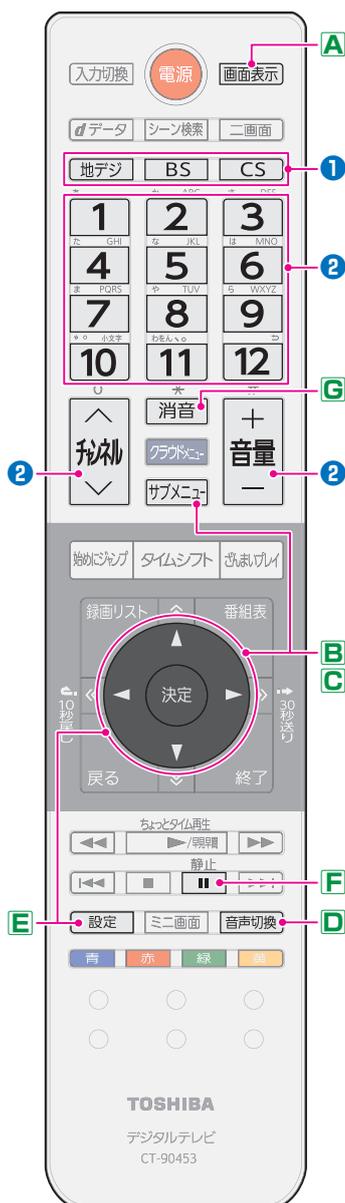
19 ◀▶で「設定完了」を選び、決定を押す

20 設定完了画面が表示されたら、内容を確認して、決定を押す



- これで「はじめての設定」は終了です。
- ※ お買い上げ時初めてのときなど、「はじめての設定」に続けてクラウドメニューの起動を促すメッセージが表示される場合があります。

# テレビ番組を楽しむ



## ① 地デジ、BS、CS で放送の種類を選ぶ

- 視聴中の放送と同じ種類の放送を見る場合は、この操作は不要です。

## ② 1～12 または 番組 でチャンネルを選ぶ (選局する)

- ワンタッチ選局ボタン「1」～「12」で選局します。(下の「お知らせ」をご覧ください)
- BSデジタル放送のワンタッチ選局には、グループ A (BS101 (NHKBS1) ～ BS222 (TwellV)) とグループ B (BS231 (放送大学BS1) ～ BS258 (Dlife)) があります。
  - 通常はグループAのワンタッチ選局になります。
  - グループBの放送局をワンタッチ選局する場合は、手順①でBSデジタル放送を選んだあと「BS」を押し、選局ガイドを表示している状態で、「1」～「12」ボタンを押します。(選局ガイド表示中は「BS」を押すたびに、選局ガイド表示が切り換わります)
  - 番組で選局するときは、BSデジタル放送のグループに関係なく順次に切り換わります。
- 音量は、「音量」でお好みに調節してください。

## A 見ている放送の番組名やチャンネルなどを確認するには

### ① 画面表示 を押す (もう一度 画面表示 を押すと表示が消えます)

- 画面右上に情報が表示されます。(チャンネル以外の表示は数秒後に消えます)



## B 番組説明を見るには

### ① サブメニュー を押し、▲・▼で「番組説明」を選んで 決定 を押す

- 番組説明画面が表示されます。
- <番組概要>が表示しきれていないときは▲・▼を操作します。
- 説明画面を消すには、決定 を押します。

## C 字幕放送番組で字幕が表示されるようにするには

### ① サブメニュー を押し、▲・▼で「字幕」を選んで 決定 を押す

### ② ▲・▼で「字幕オン」または「字幕オフ」を選んで 決定 を押す

## D 音声多重放送番組で音声を切り換えるには

### ① 音声切換 を押す

- 「音声切換」を押すたびに「主音声」→「副音声」→「主：副」の順に切り換わります。
- 番組によっては、「音声1」→「音声2」→「音声3」のように切り換わる場合もあります。

## E 映像メニューを切り換えるには

### ① 設定 を押し、▲・▼で「映像設定」を選んで 決定 を押す

### ② ▲・▼で「映像メニュー」を選んで 決定 を押す

### ③ お好みの「映像メニュー」を▲・▼で選んで 決定 を押す

## F 映像を静止させるには

- 料理番組のレシピや、視聴者プレゼントの応募先などをメモするとき便利です。

### ① 静止 を押す (もう一度 静止 を押すと静止画が解除されます)

## G 音を一時的に消すには

- 電話がかかってきたときなどに、一時的に音を消すことができます。

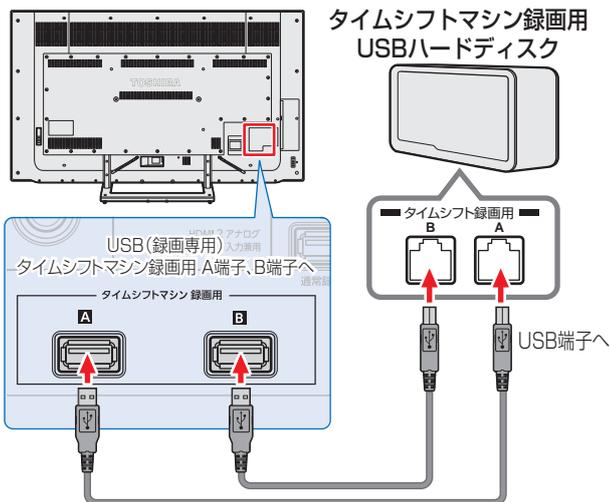
### ① 消音 を押す (もう一度 消音 を押すと音が出ます)



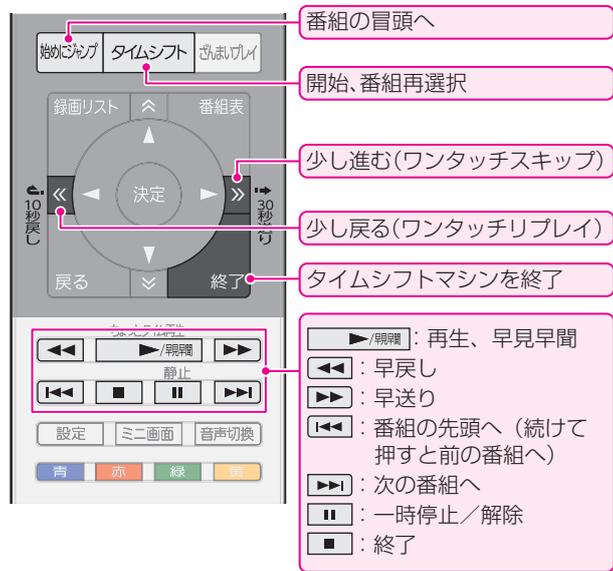
- 地上デジタル放送で「1」～「12」で選局できるのは、「はじめての設定」で各ボタンに登録されたチャンネルです。
- BSデジタル放送では、「1」～「12」に「グループ A」と「グループ B」に分けて各チャンネルの放送局が設定されています。
- 110度CSデジタル放送では、一部のチャンネルが設定されています。(「1」と「2」のみ)
- 設定の変更や追加をする場合は、別冊の取扱説明書の「チャンネルをお好みに手で設定する」178 を参照してください。

# タイムシフトマシン録画番組を楽しむ

- タイムシフトマシン録画機能、タイムシフトプラス1録画機能で録画された番組を選んで視聴することができます。
  - ※ タイムシフトマシン用動作確認済USBハードディスクが接続されていないと、タイムシフトマシン録画機能は利用できません。タイムシフトプラス1録画機能の利用には、USBハブとタイムシフトプラス1対応USBハードディスクが必要です。タイムシフトマシン用およびタイムシフトプラス1用動作確認済USBハードディスクについては、ホームページ(<http://www.toshiba.co.jp/regza>)をご覧ください。
- 視聴・保存できる過去の番組は、設定した内容(別冊の取扱説明書 68、72)に基づいて自動録画された番組で、自動消去されていない番組に限られます。
- タイムシフトマシン録画、タイムシフトプラス1録画の接続や設定について、詳しくは別冊の取扱説明書 67～73をご覧ください。



- 1 タイムシフト** を押す
  - 過去番組表が表示されます。
- 2 見たい番組を▲▼◀▶で選ぶ**
  - 過去番組表に表示しきれていない日時のページを表示させるには ▲・▼ を押します。
- 3 決定** を押す
  - 選択した番組の再生(タイムシフトマシン再生)が始まります。
  - 前回途中まで見た番組は続きから再生されます。
- 4 タイムシフトマシン(過去番組再生)を終了するときは、**
  - または 終了 を押す



- タイムシフトマシン再生を開始すると、再生を開始した番組から同じチャンネルの最新の録画番組まで順に連続再生が行われます。
- 録画が完了した最新番組の再生が終わるとタイムシフトマシン再生が終了します。
- 番組を選び直すには、手順1から操作します。
- タイムシフトマシン録画番組を、通常録画用のUSBハードディスクに保存することもできます。詳しくは「タイムシフトマシン録画番組を保存する」(別冊の取扱説明書 108)をご覧ください。

## 週間過去番組表を表示させる

- 1 ◀▶** で週間過去番組表を表示させたいチャンネルを選び、**決定** を押す
  - 選んだ放送局の一週間分の番組表が表示されます。
  - ◀・▶ で他のチャンネルの週間過去番組表に切り換えることができます。

## 【過去番組表の例】

「タイムシフトマシン録画設定」で設定したチャンネルだけが表示されます。

タイムシフトマシン録画で録画された時間帯だけが表示されます。

「タイムシフトプラス1録画設定」で設定したチャンネルが表示されます。

自動削除によって再生できない時間帯

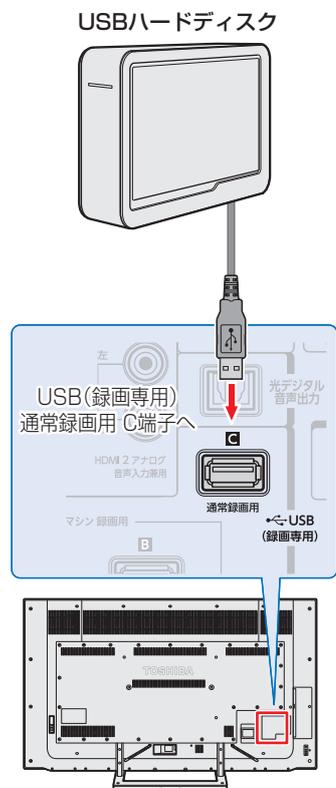
重複番組、非契約番組  
保存済コピー制限番組(コピーワンスの場合)  
録画時間外はグレーの帯で表示されます。

保存済アイコン 選択されている番組 おすすめアイコン (おすすめサービス利用時に表示)



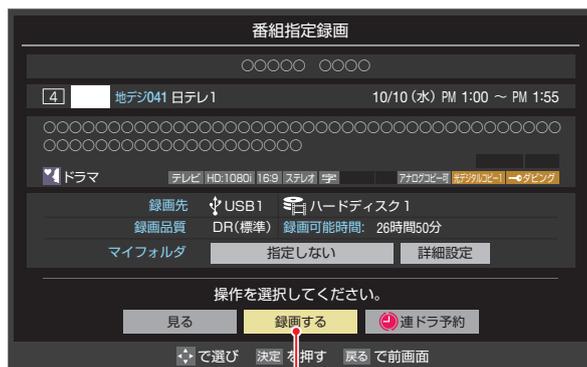
# 番組を録画する

本機にUSBハードディスクを接続すると、「機器の登録」の画面が表示されます。画面に表示される手順に従って操作をすれば、USBハードディスクが本機に登録されます。



- 市販のUSBハードディスクを本機の通常録画用C端子に接続すれば、本機で受信したデジタル放送番組を録画することができます。(USBハードディスクの接続および設定について、詳しくは別冊の取扱説明書の75～78をご覧ください)
- ※ 放送中の番組を録画する場合は、以下の操作をします。

- 1 テレビ放送を見ているときに **番組表** を押す
- 2 録画する番組(放送中)を **▲・▼・◀・▶** で選んで **決定** を押す
- 3 **▲・▼・◀・▶** で「録画する」を選び、**決定** を押す

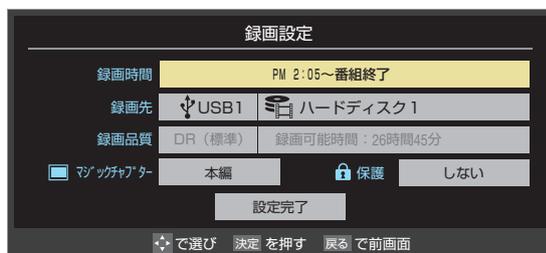


「録画する」を選びます。

- 録画が始まります。
- 録画された番組を見たり消したりするときの操作については、次ページの「録画した番組を見る・消す・保護する」をご覧ください。

## 録画の設定を変更してから録画するとき

- 1 手順3で「録画する」を選んでから「詳細設定」を選び、**決定** を押す



- 詳細設定画面が表示されます。変更できる設定について、詳しくは別冊の取扱説明書の87、95をご覧ください。
- 2 **▲・▼** で「設定完了」を選び、**決定** を押す

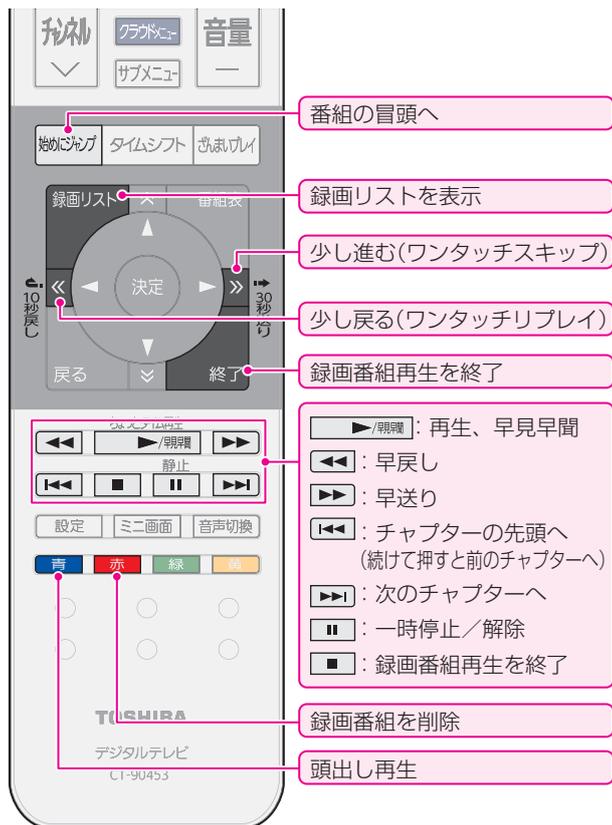
## 録画を中止するとき

- 1 録画中に **終了** または **■** を押す
  - 2番組同時録画(W録)をしている場合は、中止する録画番組を選択する画面が表示されます。録画を中止したい番組を **▲・▼** で選んで、**決定** を押します。
- 2 「録画中止」の画面で、**◀・▶** で「はい」を選んで **決定** を押す
  - 録画が中止されます。



● 視聴中の番組や予約した番組の録画時および録画番組の再生時などに、USBハードディスクの電源が「入」になるようにしてください。詳しくは、USBハードディスクの取扱説明書をご覧ください。

# 録画した番組を見る・消す・保護する



## 録画した番組を見る

- 1 **番組リスト** を押す
- 2 見たい番組を▲・▼で選び、**決定** を押す
  - 選んだ番組の再生が始まります。途中まで見た番組を選べると、続きから再生されます。冒頭から見るには、番組を選んで **青** を押します。
  - 録画中の番組を選んで再生することもできます。
  - 録画番組再生中に早送りなどの操作ができます。(左記)
- 3 録画番組再生を終了するときは、**■** または **終了** を押す
  - 放送画面などに戻ります。

## 不要な録画番組を消す

- 1 録画リストで、消す番組を▲・▼で選んで **赤** を押す
- 2 ▲・▼で「1件削除」を選び、**決定** を押す
- 3 確認画面で、**◀▶**で「はい」を選んで **決定** を押す
- 4 削除が完了したら、**決定** を押す
  - 複数の番組を選んで消したり、グループ内の録画番組をすべて消したりすることができます。別冊の取扱説明書の **114** をご覧ください。

## 自動的に消す ~自動削除機能~

- お買い上げ時は、USBハードディスクの容量が足りなくなったときに、保護されていない古い録画番組が自動的に削除されるように設定されています。
  - 自動削除機能を使用しないときは、「削除しない」に設定してください。
- 1 録画リストの表示中に **サブメニュー** を押し、▲・▼で「自動削除設定」を選んで **決定** を押す
  - 2 ▲・▼で「削除する」または「削除しない」を選び、**決定** を押す

## 消さないように保護する

- 1 録画リストで、保護する番組を▲・▼で選んで **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼で「保護」を選び、**決定** を押す
  - もう一度同じ操作をして保護を解除することもできます。

## 録画リスト (例)



# 困ったときは

## こんな場合は故障ではありません

### BSや110度CSが映らなくなった

- 降雨や降雪などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。
- 天候が回復すれば正常に映るようになります。



アンテナ接続が受信環境に問題があるためご覧になれません。  
ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整などをしてください。  
音 ボタンでアンテナレベルをご確認ください。

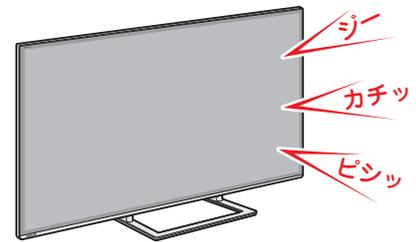
コード：E202

現在放送されていません。

コード：E203

### テレビから気になる音が聞こえた

- 「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえることがあります。
- 電源が「切」や「待機」のとき、番組情報取得などの動作を開始する際に「カチッ」という音が聞こえることがあります。
- 部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに「ピシッ」というきしみ音がすることがあります。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。



## デジタル放送が正しく受信できないとき

- 正しく受信できないチャンネルで以下の操作をして、アンテナレベルの数値を確認してください。(地上デジタル放送のチャンネルが全く設定されなかった場合は、別冊の取扱説明書の176ページをご覧ください)
- 録画機器を経由してアンテナ線を接続している場合は、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。

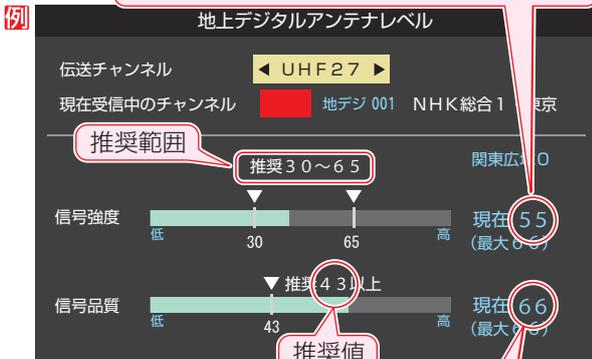
① [サブメニュー] を押す

② ▲・▼で「その他の操作」を選び、[決定] を押す

③ ▲・▼で「アンテナレベル表示」を選び、[決定] を押す

- 選択中のチャンネルのアンテナレベルが表示されます。

推奨範囲の数値になっているか、確認します。



推奨以上の数値になっているか、確認します。

④ アンテナレベルを確認したら、[終了] を押す

### アンテナレベルが目安以下のとき

- アンテナレベルが低いと、デジタル放送が受信できなかったり、下図のようなブロック状のノイズが見えたりすることがあります。このような場合は、アンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。症状が改善されない場合は、アンテナの方向調整や交換などが必要になることが考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



ブロックノイズ

### 地デジ用アンテナの交換・調整などをしたとき

- 地上デジタル放送用アンテナの接続をし直したり、アンテナの交換、調整などの対処をした場合は、「はじめての設定」6ページの手順①から操作をしてください。

## 症状に合わせてご確認ください

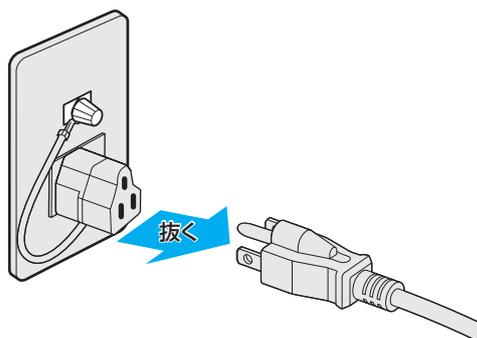
● 以下は代表的な事例です。別冊の取扱説明書の「困ったときは」もご覧ください。

こんなとき	確認・対処
● 電源がはいらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグが抜けていたら、コンセントに差し込みます。</li> <li>● 「電源」表示ランプが消えていたら、本体の電源ボタンで電源を入れます。</li> <li>※ 「電源」表示ランプが消えているとき、リモコンで電源を入れることはできません。</li> </ul>
● リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があるときは取り除きます。</li> <li>● リモコンの乾電池の向きを確認して、正しく入れます。</li> <li>● リモコンの乾電池が消耗しているときは、2個とも新しい乾電池に交換します。</li> </ul>
● 放送の映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナ線の差し込みがゆるんでいたり、はずれていたりしませんか。</li> <li>※ 壁のアンテナ端子および本機にしっかりと接続してください。</li> <li>※ 差込式のものは抜けたり、うまく接触しなかったりすることがあります。</li> <li>※ ネジ式のものをおすすめします。ネジがゆるまない程度に手で締めてください。</li> <li>● アンテナ線が切れたり、ショートしたりしていませんか。</li> <li>● アンテナ線プラグの芯線(ピン)が曲がっていたり、折れたりしていませんか。</li> <li>※ 工具は使用しないでください。工具で締め付けすぎると、壁の端子や本機内部が破損する場合があります。</li> <li>● アンテナ線が正しく接続されていますか。</li> <li>※ アンテナ入力端子には「地上デジタル」と「BS・110度CS」のふたつがあります。誤って逆に接続しないようご注意ください。</li> <li>● CATVの場合はご契約のCATV会社に、共聴システムの場合は管理者に、地上デジタル放送のパススルー方式に対応しているか、お問い合わせください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 画面が暗い</li> <li>● 暗くなるときがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 明るい部屋では、映像メニューを「あざやか」や「おまかせ」に設定してみます。 <b>7</b></li> <li>● 映像メニューが「おまかせ」の場合は、明るさセンサーの前にある障害物を取り除きます。(明るさセンサーは、リモコン受光部 <b>5</b> と同じ場所にあります)</li> </ul>
● 番組表に内容が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグをコンセントから抜いたままにしておくと、番組表の内容が表示されなくなることがあります。</li> <li>● 番組表画面の表示中に、サブメニューで「番組情報の取得」の操作をします。</li> <li>● ビデオ入力端子に接続したCATV放送は番組表が利用できません。</li> </ul>
● 番組表の文字が小さい	● 番組表画面の表示中に、 <b>赤</b> を押して文字の大きさを変更します。 <b>11</b>
● 見たい放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>画面表示</b> を押して現在視聴しているチャンネルや番組の情報を確認します。</li> <li>● <b>地デジ</b>、<b>BS</b> または <b>CS</b> を押して、見たい放送の種類を選びます。</li> </ul>

## テレビが操作できなくなった場合—テレビをリセットする

### リセットのしかた

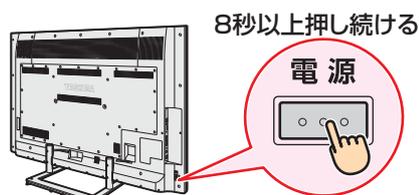
#### ① 電源プラグをコンセントから抜く



#### ② 1分以上待ってから、電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

### 操作で対処したいとき

#### ① テレビ本体の電源ボタンを押し続ける



#### ② 本体前面の「電源」の表示ランプが点滅したら、電源ボタンから手を離す



#### ● しばらくすると電源が「入」になり、画面に「リセット機能により、再起動しました。」が表示されます。

※ タイムシフト録画用または通常録画用のUSBハードディスクが接続されている場合、リセットの操作をすると録画や再生などができるようになるまでしばらく時間がかかることがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

## ① 基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページの<お客様サポート>に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

[www.toshiba.co.jp/regza/](http://www.toshiba.co.jp/regza/)

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ (www.toshiba.co.jp) をご参照ください。

## ② 商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

### 「東芝テレビご相談センター」【受付時間】365日/9:00~20:00

メモ 形名  製造番号

形名と製造番号は、保証書および本体背面に表示されています。

【一般回線・PHSからのご利用は】(通話料:無料)

フリーダイヤル  
0120-97-9674

●IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用になれない場合は、  
03-6830-1048 (通話料:有料)

【携帯電話からのご利用は】(通話料:有料)

0570-05-5100

【FAXからのご利用は】(通信料:有料)  
03-3258-0470

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する株式会社東芝を含む東芝グループ会社や協賛会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

## 修理・お取り扱いについてご不明な点は

### お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、上記の「東芝テレビご相談センター」にご相談ください。

## 保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのと、たいせつに保管してください。

保証期間……お買い上げの日から1年間です。  
miniB-CASカードは、保証の対象から除きます。

- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき無料修理となります。無償商品交換ではありません。
- 訪問修理を依頼され、テレビに原因がないと判明した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。

## 補修用性能部品の保有期間

- 液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは～出張修理

- 「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは本体の電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### ■保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

### ■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

### ■ご連絡いただきたい内容

品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	84Z9X
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等もあわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	
お買い上げ店名	おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入しておくとう便利です。 TEL( ) -

## 廃棄時にご注意願います

- 家電リサイクル法では、ご使用済の液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



### 長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際  
このような症状は  
ありませんか?

- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物がはいつた。

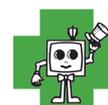
ご使用中

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。  
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

東芝ライフスタイル株式会社

〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。



ちょっとした  
心づかいで  
テレビの安全

(TD) VX1A00305400

©TOSHIBA LIFESTYLE PRODUCTS & SERVICES CORPORATION 2014